

郷心会だより

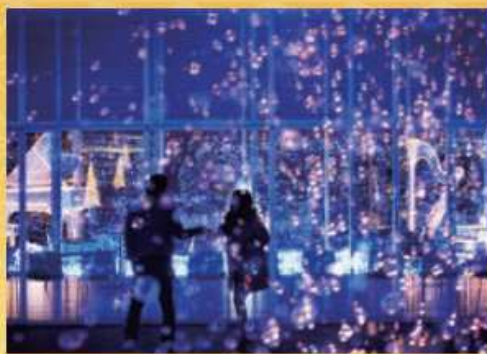
VOL.154

2023年1月

～ご連絡～

安芸郷心会 吉田栄二会長(株)シーエル広島 代表取締役]は令和4年12月28日に享年68歳で逝去されました。ここに謹んでお知らせ申し上げますとともにご冥福をお祈りいたします。

令和5年1月6日 郷心会連合会
事務局長 伊藤 功治



今号の一枚 三原市芸術文化センター
「ポポロ」イルミネーション

2023年 新春のご挨拶



明けましておめでとうございます。旧年中は格別のお引き立てをいただき、誠にありがとうございます。昨年はコロナ禍、未だ感染収束が見通せない中、大変なご苦労・ご奮闘をされたことと思いますが、徐々に郷心会の活動も活発になってきた年でした。今年の干支である卯(うさぎ)は、その跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。また、新しいことを挑戦するのに最適な年と言われています。

今年も引き続き「郷心会の輪」を着実に広げ、広島をさらに盛り上げていきたいと思います。新しい年が皆さまにとって、素晴らしい年となることを祈念いたします。今年もよろしくお願いいたします。

郷心会連合会会長 高場 敏雄



【福山】
赤松会長



【庄原】
小林会長



【安芸】
吉田会長



【竹原】
日浦会長



【三次】
倉石会長



【呉】
八代会長



【大竹】
村中会長



【尾道】
杉原会長



【東広島】
石井会長



【府中】
田中会長



【三原】
赤利会長



【因島】
宮地会長



【廿日市】
岩根会長

広島県 湯崎知事

明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、清々しく新しい年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、本県では「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」に掲げるそれぞれのライフスタイルの実現を目指し、令和5年度は、新型コロナウイルス感染症への対応、物価高騰・円安

等への対応、社会的基盤の強化及びウィズ・アフターコロナにおける経済の発展的回復に向けたLXの実践に注力するとともに広島サミットの開催とレガシーの継承・発展に向けて全力で取り組んでまいります。

郷心会をはじめ経済団体等の皆様と緊密に連携を図りながら、マツダ車をはじめとした「ひろしま製品」の魅力を広く内外に発信し、消費拡大に繋げるなどにより県経済の持続的な発展を目指してまいります。郷心会の皆様には引き続きこうした本県の取組へのお力添えをよろしくお願い申し上げます。

新年の門出に当たり、郷心会のますますの御発展と会員の皆様の御多幸を心からお祈り申し上げます。



広島県商工会議所連合会 池田会頭

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、よき新年をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

郷心会におかれましては、郷土産業の振興に貢献され、成果をあげておられますことに、心から敬意を表します。

さて、当連合会では、5月に開催されるG7広島サミットを見据え、関連行事で県産品が活用されるよう国に働きかけを行うなど、県産品の需要拡大・販売促進へとつなげていく取組を進めており、引き続き自動車関連産業をはじめとする県内産業の支援に注力していくこととしております。会員の皆様には、当連合会活動への一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様方にとりまして素晴らしい年となりますよう心から祈念申し上げます。



新会長ご紹介

福山郷心会

この度、福山郷心会で小丸前会長の後任として会長に就任いたしました赤松でございます。これからマツダ車を始めとする県内製品愛用運動を更に強化し、地域経済活性化に貢献してまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、昨年はコロナ禍の中、一部行事の中止等もありましたが、各種活動も事業計画に沿って、実施することができました。

今年も郷心会の更なる魅力アップを図り、会員企業の皆様の満足を高める活動を行ってまいります。

本年も郷心会の活動にご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



福山郷心会会長
赤松 治美

福山郷心会会長 赤松 治美 (株)アカシン 代表取締役会長

大竹郷心会

会員の皆様におかれましては、郷心会活動にいつもご理解とご協力を賜り有難うございます。この度11月21日付で前任の谷岡茂会長に代わり、会長を拝命いたしました。

谷岡 前会長には、コロナ禍の在任期間におかれましても郷心会活動を力強くリードしていただきました。

ウィズコロナからアフターコロナに向けて、今暫く日常生活への制約が続きそうですが、引き続きマツダ車をはじめとする広島県産品へのご支援を通して、郷土産業の振興に取り組んでまいりますので、今後共どうぞよろしくお願いいたします。



大竹郷心会会長
村中 明博

大竹郷心会会長 村中 明博 (株)村中産機 代表取締役社長

呉郷心会

この度、呉郷心会会長を拝命いたしました八代一成でございます。コロナ禍という、かつて経験したことのない困難な環境下、積極的に呉郷心会をリードされ、地域産業の振興に尽力された中原会長のあとを受けての就任ということもあり、身の引き締まる思いでございます。

今後とも感染状況は見通せませんが、細心の注意を払いつつ、創意工夫を重ねながら会員との交流を通じて、呉郷心会会員並びに呉経済界、自動車産業の発展に尽力して参ります。何卒、引き続いてのご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



呉郷心会会長
八代 一成

呉郷心会会長 八代 一成 ベンダ工業(株) 代表取締役社長

第64回郷心会連合会会長会議のご報告

11月30日(水)ホテルグランヴィア広島にて、広島県内各郷心会の会長、専務理事、広島県副知事及びマツダ(株)丸本社長らに出席いただき「第64回郷心会連合会 会長会議」を開催しました。

冒頭、高場会長【中国電力(株)代表取締役副社長執行役員】より「新型コロナは第8波の懸念もあり、対策を徹底しながらの事業運営になるが、引き続き支援を」と呼びかけがありました。

続いて玉井副知事からは「郷心会の皆様と連携・協力のもと県内製品愛用運動を展開する。まもなくサミット開催150日前を迎えるが、魅力ある産

品や観光資源等の国内外への発信に取り組んでいく」と述べられました。

丸本社長は「物価高騰など厳しい環境の中でも拡販を支えていただいている。半導体の調達はひっ迫しているが1日も早く、1台でも多く届けるよう全社一丸となる」と述べられました。

庄原郷心会 小林会長【小林建設(株) 代表取締役会長】の閉会挨拶で、会議は終了しました。会議後の交流会には、丸本社長、玉井副知事にもご参加いただき、竹原郷心会 日浦会長【山陽商船(株) 専務取締役】の中締めで盛会のうちにお開きとなりました。



郷心会連合会 高場会長



広島県 玉井副知事



マツダ(株) 丸本社長



庄原郷心会 小林会長



交流会の様子



竹原郷心会 日浦会長

「MAZDA CX-60」のドライビングポジションサポートと ドライバー緊急時対応の技術が「2022~2023 日本自動車殿堂 カーテクノロジーオブザイヤー」に選定



MAZDA CX-60



ドライバー・パーソナライゼーション
システム

～以下、MAZDA NEWSROOMより抜粋～

マツダ株式会社のクロスオーバーSUV「MAZDA CX-60」のドライビングポジションサポートとドライバー緊急時対応の技術が、「2022～2023 日本自動車殿堂 カーテクノロジーオブザイヤー」に選定されました。マツダ車が「日本自動車殿堂 カーテクノロジーオブザイヤー」に選定されたのは2014～2015年度のデミオ SKYACTIV-D 1.5に続いて、今回が4回目となります*1。

CX-60は、縦置きプラットフォームと高出力パワートレインがもたらす滑らかでパワフルな走りに加え、最新の環境・安全性能や安心感を高次元でお届けすることを目指した、全く新しいSUVです。このたびの選定にあたり、赤外線付きカメラでドライバーを見守り、閉眼状態等に

よる眠気・居眠り検知、姿勢や頭部位置の変化等により体調急変を高い精度で検出する「ドライバー・モニタリング」、心臓、脳の血管、てんかんなど脳神経や低血糖等の疾患による意識喪失に対して、ドライバーの運転が継続できないと判断した場合にクルマが自動で減速停止し、緊急通報まで繋げる先進安全技術「ドライバー異常時対応システム (DEA*2)」、安全な運転や衝突時の乗員被害の軽減に繋がる自動ドライビングポジションガイドにより、シート・ステアリング・アウターミラーなどを自動で調整し、推奨するドライビングポジションに誰でも簡単に合わせられるようサポートする「ドライバー・パーソナライゼーション・システム」が評価されました。

*1 それ以前の受賞は、2012～2013年度のCX-5 SKYACTIV-D 2.2、2011～2012年度のデミオ SKYACTIV-G 1.3です。

*2 DEA: Driver Emergency Assist

府 中

【社会貢献活動】チャリティゴルフコンペ開催

11月5日(土)秋晴れの中、庄原カントリークラブにて「府中郷心会創立30周年記念チャリティゴルフコンペ」を開催しました。お集まりいただいた53名(28会員)の中には初参加の方もおられ、会員間の親睦を深めていただく良い機会となりました。



当日は晴天に恵まれました!

チャリティゴルフコンペは府中郷心会のほか、これまでに各郷心会でも行われており、お預かりした募金は、各地の社会福祉団体等に全額寄付し、関係団体より感謝のお言葉をいただいています。



府中郷心会事務局より寄付しました

庄 原

交通安全/雪道走行/点検講習会の開催

12/6(火)広島県庄原庁舎にて、庄原郷心会による交通安全/雪道走行/点検講習会を開催しました。コロナ禍により3年振りの開催となりましたが、30名を超える職員の皆様にご参加頂きました。座学講習では、まず、「交通安全講習」が行われ、マツダエース(株)保険サービス部担当者から、事故発生時の対応やドライブレコーダーの映像による危険予知トレーニングなどを行いました。続いて、「雪道走行の注意点」では、JAF広島支部ご担当者から、雪道走行の準備、雪道走行の方法、雪道トラブル対処法などの説明が

ありました。最後に屋外での郷心会担当者による「点検講習」を行い、日常点検に加えてタイヤチェーン取付などを職員の方に体験していただきました。今回の研修は長く開催できなかったこともあり、参加者からは「たいへん参考になる研修であった。」とのコメントがありました。また今回は点検研修の空き時間に、新型マツダCX-60を体感いただけるよう実車を展示し、CX-60のスタイルやインテリアの良さを確認いただく良い機会にもなりました。



JAF担当者による講習会



屋外での点検講習会



新型マツダCX-60展示

呉

「会員交流の夕べ」の開催

11月14日(月)クレイトンベイホテルにて、呉郷心会「会員交流の夕べ」が開催されました。

冒頭、中原会長から「呉郷心会の活動を通し、活力あふれる呉市にしていこう」とご挨拶があり、第1部では、会員企業2社より「事業・製品紹介」についてのプレゼンテーションが行われました。会員様からは「会員企業の取組みや面白い商品、我々の知らない技術等も知ることができ有意義だった」との感想をいただきました。

第2部は、広島交響楽団のコンサートで「コロナ禍、気持ちを少しでも明るくできたら」との想いを込めた金管五重奏の軽快かつ繊細な演奏に、会員様は大変満足されたご様子でした。閉会の挨拶は、大之木副会長が「会員様とのハーモニーを高めていくことが大切。皆が寄り添い、助け合いながら、呉郷心会を盛り上げていきましょう」と述べられました。



会場の様子



会員企業の事業・製品紹介プレゼン

[左] ナオライ(株) 三宅社長 [右] (株)シーエックスアール 小早川社長



広島交響楽団による
「金管五重奏」のコンサート